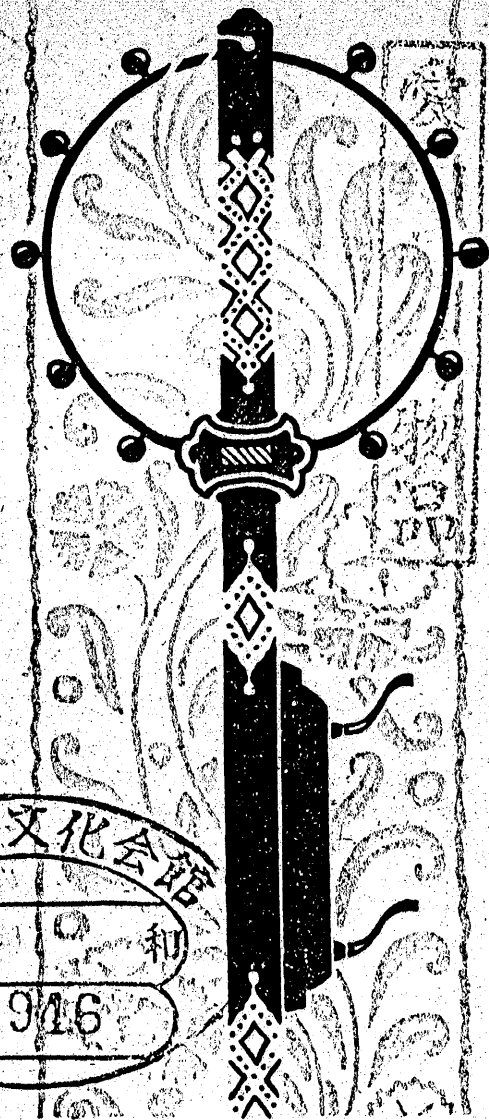


慶知教育

第四百九號

大正11年1月



卷頭言 (あへき教育)
 東宮殿下御巡遊講話
 總會式辭
 處女會に就いて
 イズムの彼方に
 綴方研究發表の後に
 讀方批評授業記
 文極教育科受験記
 本縣の教育
 思潮梗概紹介
 教育時評
 自由論壇
 教育展覽會
 教育會總會
 音樂演奏會
 教育展覽會出品目錄

ZA27
 P2
 409/414

藤田 孝一
 二荒 伯爾
 成毛 副會長
 木藤 重徳
 森 信三
 宮道 馨
 磯部 勇
 星野 庄太郎
 東海林 圭事

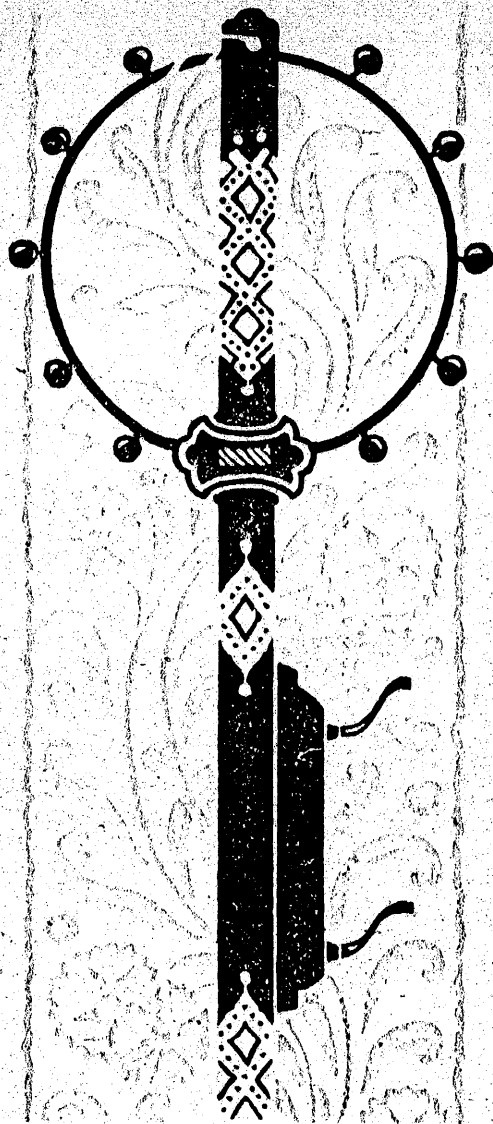
← [次 目] →

来るべき教育	東宮殿下歐洲御巡遊に關する講話	藤田委員 (一)
教育總會式辭	處女會就において	二荒芳徳 (二)
イズムの彼方に	綴方研究發表の後に	成毛副會長 (三)
綴方批評授業記	文檢教育科受驗記	木藤重徳 (九)
小學校に於ける國民的教養につきて	何よりも先づ兒童本位に	廣高師 森 信 (三)
暗算教授の經驗	丹羽那教員五修會の意義	二師 宮 道 (三)
思湖梗概紹介	美術教育、プロジェクトメソッドに就いて、構案教授と作業教授	一師 磯 部 勇 (三)
教育の根本概念、教授の根本概念、新人道主義教育の要諦、眞理とは何ぞや、教育主体と學習主体との概念的混亂、教育の改選根	本動因たるべき教育者の問題	中島 星野庄太郎 (三)
教育時評	自由論壇	名古屋 尾崎元連 (四)
文藝欄	教育展覽會	同 東田小學校 (五)
出來得るなれば	展覽會雜感	同 道田 間 平 (六)
教育會總會	音樂演奏會	東海林主事 (六)
報	愛知縣小學校長會、南設樂郡理科研究會、名古屋市教育研究會、名古屋市保護施設講習會	市工藝 東海林主事 (七)
新刊紹介		伊藤 景介 (八)
教育展覽會出品目錄		東海林主事 (八)
		同 (八)
		同 (九)
		同 (九)
		同 (一〇)

慶知教育

第四百十號

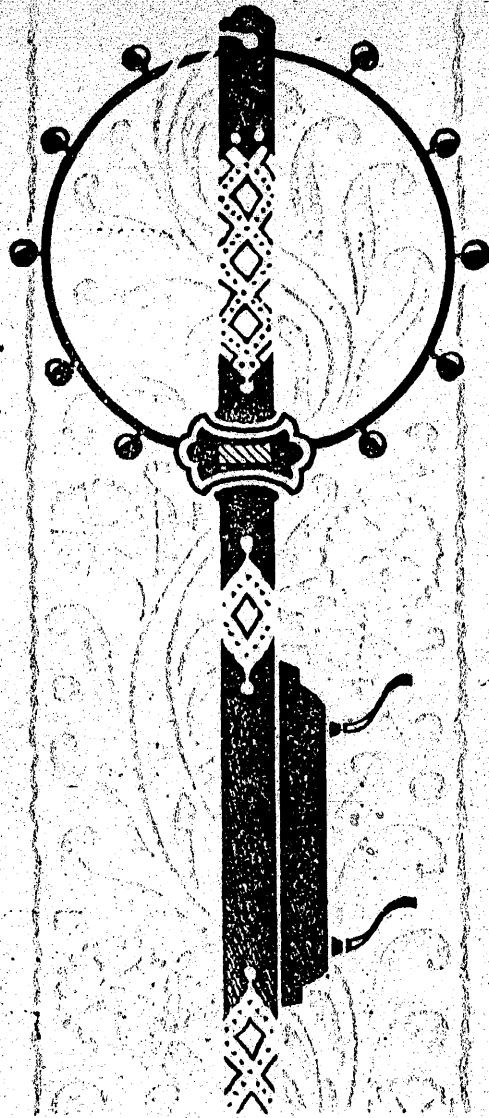
大正11年2月



卷頭言、試験の革新 道田 委員
 教育上の國際主義と其の將來 河島俊喜次
 教育問題に關する一考察 都築 賢一
 ダーウィニズムのテイレンマ 察 佐吉
 戦後の獨逸 名倉 開一
 修身科教材としての東宮殿下 山口 鹽二
 御坤徳 山口 芳夫
 日川文教授私見 野村 寛次
 兒童保護附實驗調査を興せ 泉城
 展覽會に於ける書方について 石田
 本縣の教育、名古屋市、古新、那古野、
 橋、白鳥小學校
 思潮概紹介 東海林主事
 教育新思想に對する態度、最近歐米の教
 育的努力、新獨乙の英才教育
 自由論壇
 文藝
 報
 新刊紹介



慶知教育



第四百十一號

卷頭言

自由教育の批判

地理教授の五大方針

對話唱歌について

國語讀本卷一教授所感

師範卒業後の五年間

千葉師範附屬參觀記

ヘスタロツチへの新生

木縣の教育

額田郡岡崎小學校休操一班、名古屋小

學校職員研究會の模様

愚湖梗概

自由教育批判、プロセクトメントとは何ぞや、歐米學校休育の狀況、文藝

主義の教育に關する諸問題

自由論壇

文藝

彙報

會報

新刊紹介

東海林主事

松島 教授

豊島 松治

外狩 教諭

村瀬清三郎

久田 理一

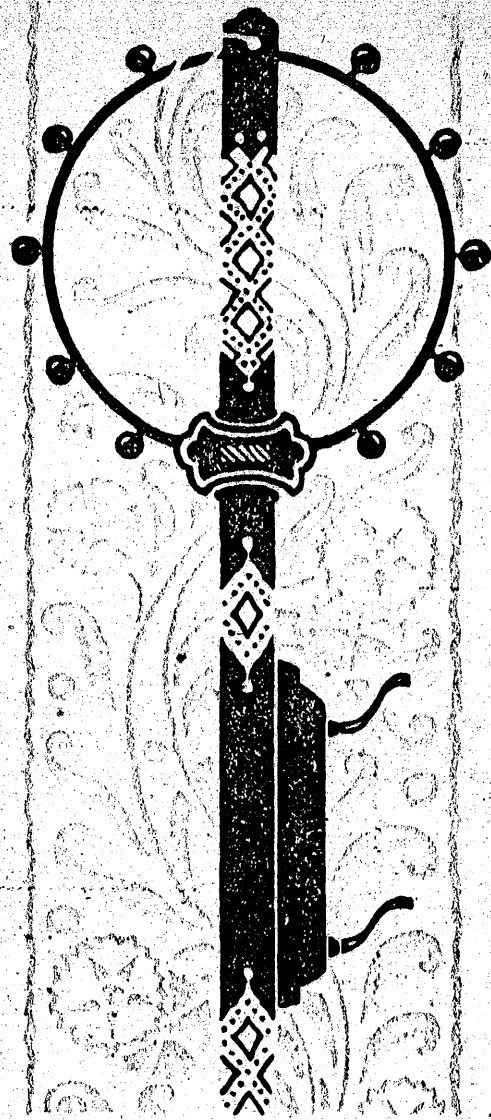
戸田 正志

第一師範生



大正11年3月

愛知教育



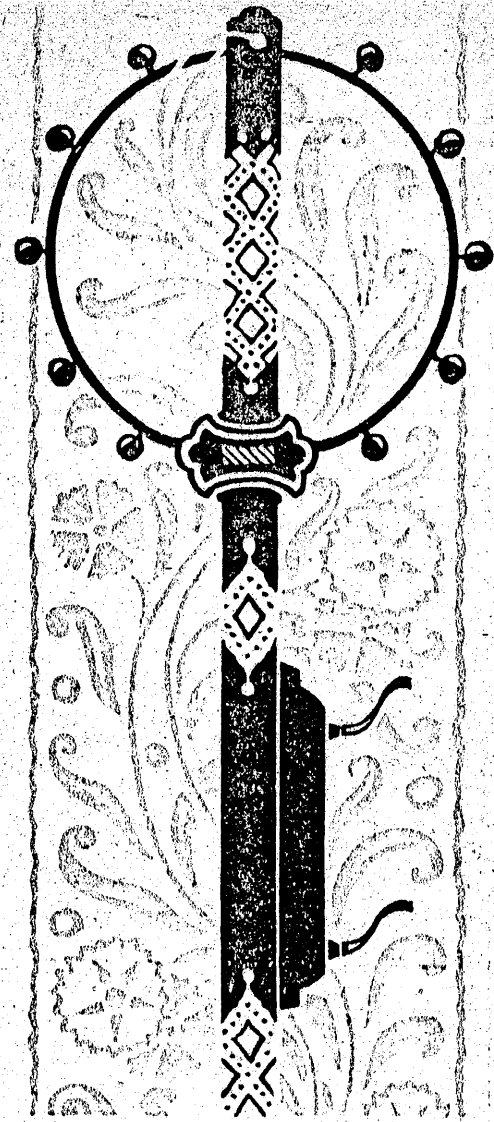
卷四 天目の光を仰げ
 理化學に就いて 東海林主事
 和田 博士
 歐米教育所感 松濤 教授
 地理學より見たる 豊島 教諭
 小學校の地理教科書 吉兼 教諭
 尋四小學理科書教材に付て
 本縣の教育 岡崎市梅岡小學校
 思湖梗概紹介 東海林主事
 自由論壇
 文 藝
 代議員會
 優良學校青年團等表彰
 愛知縣青年休育(相撲)大會
 會 報
 新刊紹介
 懸賞教授案當選發表

第四百十二號

大正11年4月



慶知教育



- 卷頭言 『母礼』の所有者 東海林主事
 所謂道徳的教育の行はれたる 加藤 實三
 客觀的社會的方面の一觀察 柳川石次郎
 全校兒童に同一問題を課して 尋常小學第四學年理科書博物材料について(其の二) 吉兼 教諭
 國語讀本卷一の取扱 木村昌三郎
 童話指導の實驗 村瀬清三郎
 童話私見 宮道 馨
 中等教員に呈する苦言 福井 武治
 春興三題 阿島 教諭
 本縣の教育
 新教育の理論的實際的研究 二師附屬小學校
 本校に於ける体育狀況 一宮第三尋高校
 自由論壇
 文藝

第四百十三號

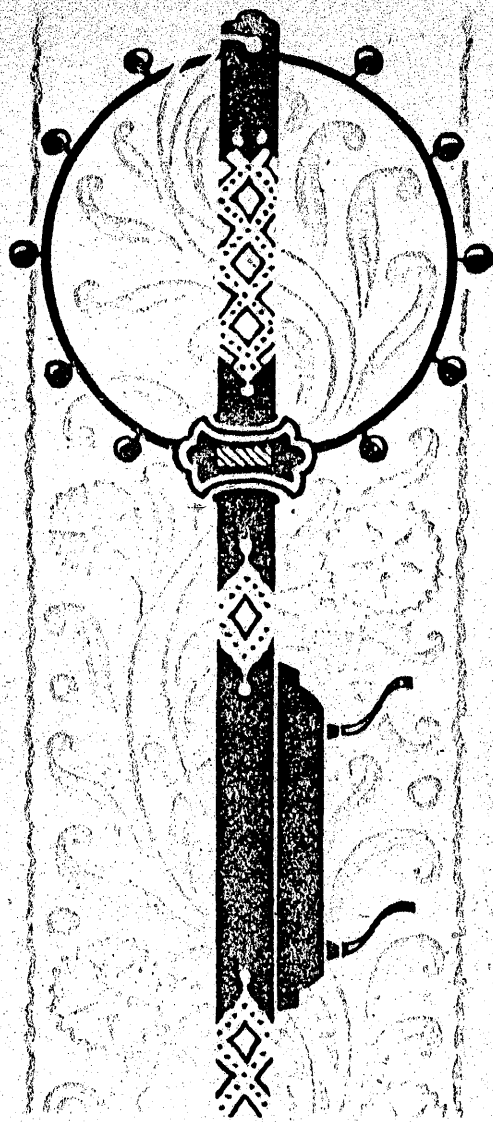
大正 11 年 5 月



愛知教育

第四百十四號

大正11年6月



卷頭言 爾の脚下を唄れ

東海林主事

自由教育に就いて

安藤秋三郎

尋四小學理科書博物
教材について

吉兼宗一

大正十一年愛知一中
入學試験成績概評

縣立第一中學校

本縣の教育

新教育の理論的實際
的研究

二師附屬小學校

愚湖梗概紹介

東海林主事

自由論壇

東海林主事

森田醫學博士、渡邊高商校長、石井地
方裁判所長、村田少將、安藤秋三郎氏

文藝

彙報 講習一束 會報

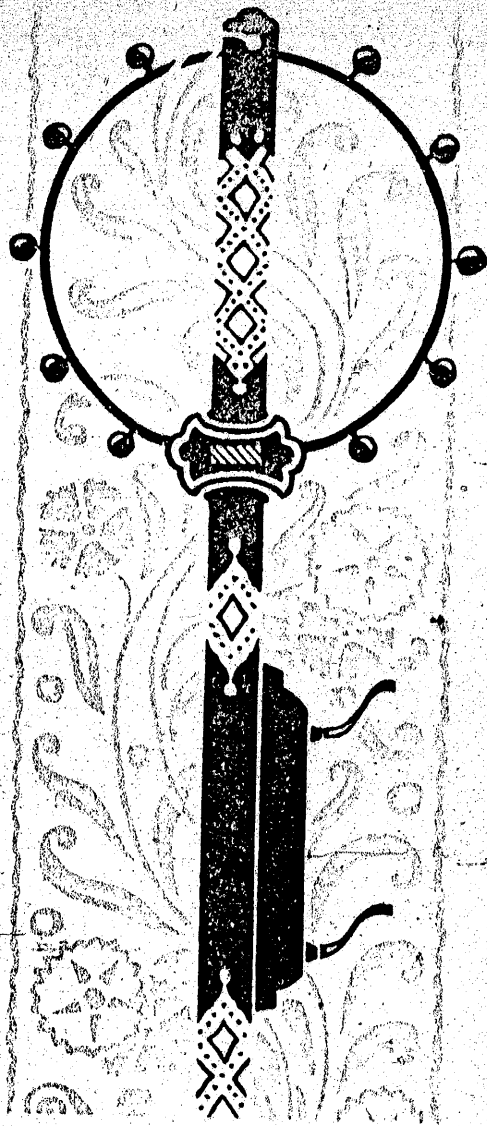
本會主催夏季講習



慶知教育

第四百十五號

大正11年7月



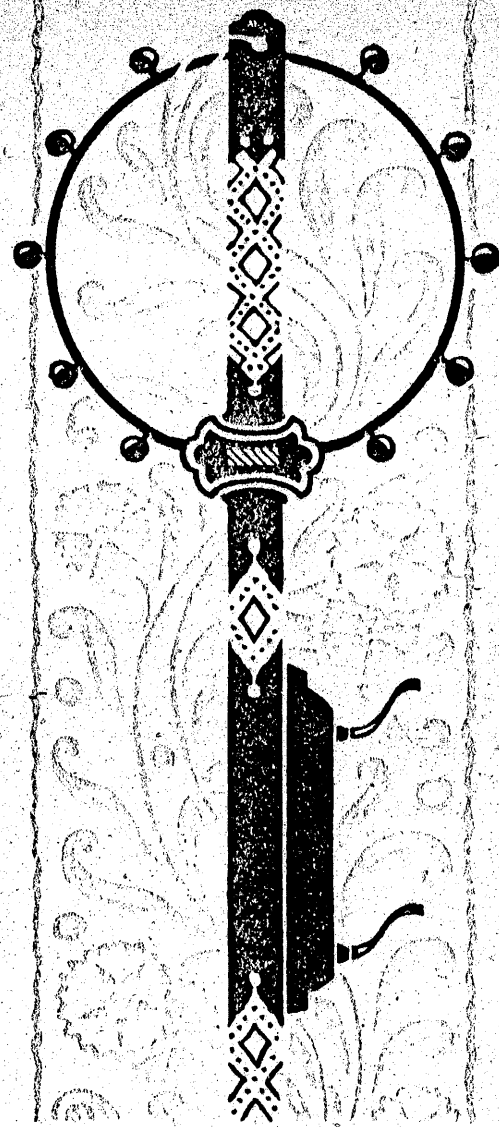
卷頭言 教育の季節化 道田 委員
 學校を中心とする 社會教育の概況 文部省普通學務局
 小學校の暑中、突中 濱島湖候所技手
 休暇と氣温に就て
 全校兒童に同一問題を 松井鈴太郎
 課して
 蠅虫驅除實驗 伊吹 仙吉
 夏季施設
 縣下各市郡縣下小學校に於ける夏季施設、同中等學校、各教育會に於ける夏季施設、縣下臨海林間教授適地、教育上探究すべき地、避暑地
 木縣の教育 碧海郡知立小學校
 思湖梗概 東海林主事
 自由論壇
 會 報



慶知教育

第四百十六號

大正 11 年 8 月



卷頭言

縣下小學校長會祝辭

川口 知事

農業教育(新教育の眞諦)小出文部督學官

兒童愛護について

石井裁判所長

夏期休暇中小學兒童の衛生上の注意

松井兩學校醫
山崎

夏期休業中施設(其二)

本縣の教育

第二師範附屬
大成小學校

思潮梗概紹介

東海林主事

白山論壇

文藝

報

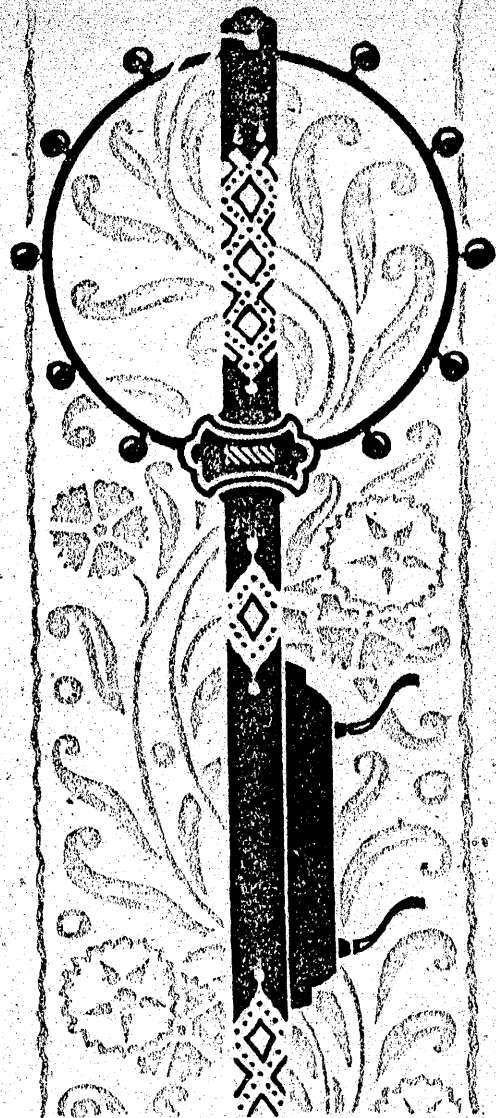
第一師範附屬歴史科協議會、
郡市長會議指示、事項其他

會報

懸賞論文發表



慶知教育



白山論壇
文藝
會報

木縣の教育
東加茂郡瀧脇小學校、東存篠木小學校、實飯郡小坂井實業補習學校
思湖梗概紹介
吉田、福島、支枝、倉橋四教授外二名

華府會議の結果
人の價值批判
禁酒をすゝむ
感化教育
小學校地理教授
根本資料
尋四理科博物材料について

吉兼女師訓導
豊島女師及論

噫小野訓導
校長論

東海林 主事
芝田第八學校長

華府會議の結果
人の價值批判
禁酒をすゝむ
感化教育
小學校地理教授
根本資料
尋四理科博物材料について

田川 大吉郎
萩原高師教授
山室 軍平
伊藤愛知學園長

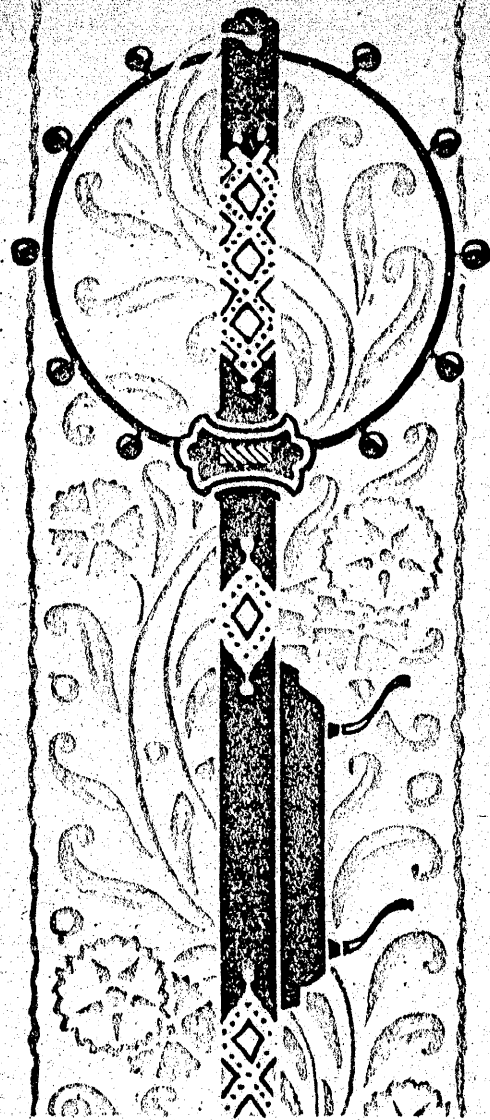
九月號

№417

大正11年9月



慶知教育



十月號

№418

大正11年10月

會報	自由論壇	思潮梗概紹介	新教育の理論的實際的研究	本縣の教育	新思潮と修身教授	人生に於ける苦悶の價值と教育觀	東京市の直營小學校を視る	世界体育の大勢	拳頭言 曙光
		稻毛胤風 木間久雄 幣原坦	二師附屬小學校		大村重山	柳原省三	川島真志知	永井道明	藤田委員
		古川竹治 入澤宗壽 倉橋惣三							



愛知教育

學制頒布

紀念號

№419

大正十一年十一月



愛知教育學制頒布五十年記念號目次

勅語

口繪 被仰出書 就學歩合表

自明治六年
至大正九年

内容

卷頭言	學制頒布五十年記念	主 事	東海林茂(一)
本縣教育の將來	將來の本縣教育に就きて	會 長	川口彦治(二)
所 感	教育者の使命	子 爵	加藤高明(五)
濃尾大平野と綜合大學	新時代の教育根本思想は何ぞや	醫學博士	山崎正董(七)
學制の大精神と今日の教育	如何にして教育の効果を大にすべきか	文學博士	山邊龍聖(三)
感 想		第八高等學校長	芝田徹心(七)
		文學博士	新見吉治(九)
		東洋大學教授	稻垣末松(三)

學制頒布五十年に當り反省改善すべき事……………廣島高等師範學校教授 服部富三郎(三)

縣教育上吾人の要望する學校……………南滿教育研究所 八木幸太郎(四)

教育株式會社の設立及び漢字制限問題……………名古屋新聞主筆 與良松三郎(五)

民衆文化と實業補習教育……………學務課長 別宮秀夫(六)

師範教育の將來……………第一師範學校長 中村豐吉(九)

學生擁護運動の精神……………第二師範學校長 小松原伊十郎(三)

本縣教育の將來に對する希望……………第一中學校長 羽生隆(四)

學制頒布五十年を記念するに當りて……………東海中學校長 伊藤祐弼(五)

所 感……………知多郡立農學校長 野村勝三郎(六)

教育向上の要件……………女子師範學校附屬小學校主事 田中兵二郎(七)

教育上改善を要する三問題……………岡崎市視學 板倉操平(八)

將來の教育希望十ヶ條……………知多郡視學 石田和作(七)

學制頒布五十周年に對して……………名古屋市第一高等小學校長 堀田鎰次郎(五)

全體としての村の教育……………千郷尋常高等小學校長 淺井豐一郎(五)

本縣教育の將來に對する卑見……………田原町中部尋常高等小學校長 伊奈松麓(五)

縣教育に對する吾人の希望……………一宮第三尋常高等小學校長 上田米一(六)

教育改善の要訣……………
 文化的教育の眞諦……………
 第二高等女學校教諭

本縣教育の回顧

貴族院議員

懷 舊 談

第八高等學校の設立と醫學專門學校の移轉並に昇格……………

學制發布と其前後の教育實況……………

本縣醫學についての追懷……………

學制頒布五十年……………

農業教育の過去……………

懷かしき思出……………

所感片々錄……………

在縣中所感一端……………

武揚學校並に明倫中學校創設當時の追懷……………

學制頒布以後の日本を顧みて……………

明治初年の明倫堂の教育……………

義校養成校及び廿七八年の第一師範學校……………

瀨木せき子(三)

石 黒 あ き(二)

阪本 鈺之助(三)

枝 德 二(五)

安藤 清次郎(六七)

熊谷 幸之助(七四)

日比 野 寛(九)

山 崎 延 吉(八一)

小 島 政 吉(八三)

後 藤 嘉 之(八六)

市 守 謹 吾(八八)

相 原 弘 道(九三)

安 藤 秋 三 郎(五)

三 宅 長 策(三)

淺 野 哲 夫(四)

本縣教育の過去に對する追懷…………… 龜城尋常高等小學校長 高須 鉞 吉(三〇)

五十年間の懷ひ出…………… 鈴 木 訥(二八)

地方の義校と養成校…………… 岡 野 黃 雲(二〇)

學制頒布當時及び其後の教育…………… 本 田 清 七(二二)

學制發布當時及び其後の教育…………… 松 本 寅 之 助(二三)

五十年の思ひ出…………… 大 口 金 三 郎(二四)

回顧斷片…………… 石 黒 榮 三 郎(二六)

感 想…………… 名 倉 平 三 郎(二五)

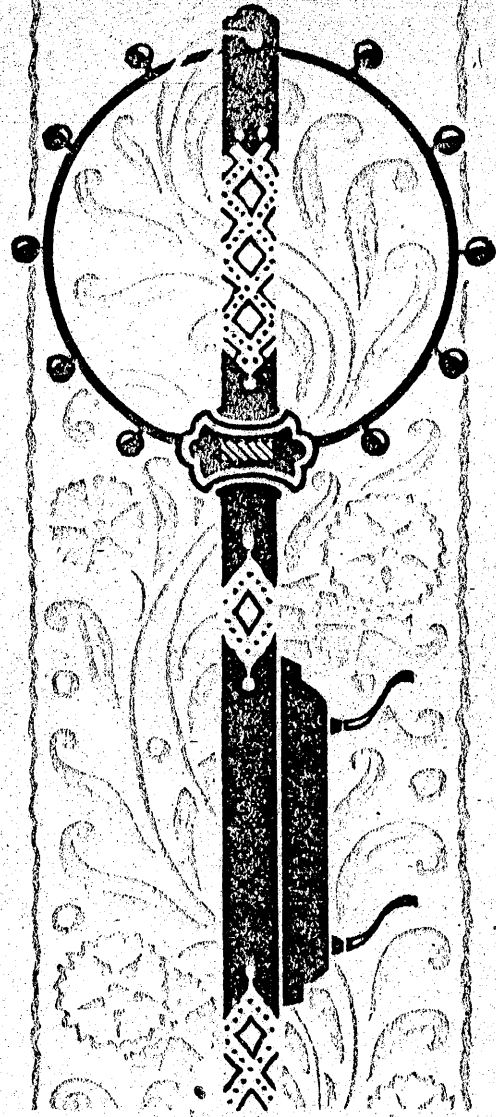
□教育功勞者表彰…………… (二〇)

□會 報…………… (三三)

愛知縣教育五十年史要…………… 主 事 東 海 林 茂

附、教育五十年史要年表

愛知教育



卷頭言 教育の神聖なる所以
主事 東海林 茂

少年法及其教育的考察
二 師根岸 榮之

本能に就いて
中 谷 戸 田 求

劣等兒救済の小さな試み
菅原小 柳川 石次郎
學校長

大正十年度入學試験の回顧
縣立第一高等女學校

本縣の教育
新教育の理論的實際的研究
第二師範學校附屬小學校

葉報
農業補習學校の組織經營。キツン
ツホール。冬期講習一束

會報
本會總會。學制頒布五十年記念式。
祝賀會

十二月號

№420

大正十一年十二月

